

## 平成27年度成果報告 産業観光課総括

### 1. 商工観光関係

- ・長久手市出産祝い品事業を始めた。町内4業者の製品4品を対象とし商工会に事務委託している。長久手市から好評との評価を頂いている。
- ・南木曾町も長久手市と同じ製品で出産祝い品事業を始めた。
- ・木曾木材協同組合南木曾支部から長久手市保育園へボールプール、ミニベンチの納入を行った。
- ・4月1日から南木曾駅観光案内所を開設。英語を話せる人を雇用し増加する駅利用外国人の対応を充実した。
- ・地方創生先行型事業として、旅行券、商品券の発行と雇用確保支援事業を実施した。特に旅行券は好評で、これをきっかけに南木曾町へ旅行したという人も大勢いた。
- ・平成26年7月9日発生南木曾町豪雨災害、御嶽山噴火の影響で観光客入込が落ち込んだため、平成26年度に続き木曾観光復興対策協議会・木曾観光連盟を始め外部組織とのタイアップ等による観光PRイベントを各所で実施した。結果、平成26年度より入客数が増加した。
- ・バスでの団体旅行者が減る中、個人旅行者・外国人旅行者の増加により入客数の増加が図られた。
- ・南木曾岳が日本山岳遺産に認定された。
- ・南木曾岳登山道の整備を行い、観光客の安全確保を実施した。
- ・柚の家について地元での利用見込みがないことから再利用を検討したが、良い方法が見つからず解体した。
- ・バイオマス発電事業実施に向け、(株)大林組が検討を行っていたが正式に撤退した。
- ・詐欺行為の被害が拡大する中、防止活動PRを実施。相談はあったが町内において被害は確認されていない。

### 2. 農政・農村整備・林務関係

- ・農業の有する多面的機能の発揮の促進に関する法律に基づいて行われている、中山間地域農業直接支払制度と多面的機能支払交付金事業により、農道・水路の維持管理が行われている。直接支払制度は4期（平成27～31年）の取り組みが始まった。
- ・地方創生先行型事業として、パイプハウス設置補助、農産物加工用備品購入、農産物加工施設整備支援、ヒペリカムの試験栽培、和牛素牛の導入補助を実施した。
- ・なぎそグリーンマーケットは3年目を迎えた。学校給食への活用もあわせ地産地消に取り組んだ。
- ・日陰ボケ町有林で搬出間伐を計画したが、平成28年度へ繰り越しとなった。
- ・林道秋葉山線の改良工事（舗装）を実施した。
- ・松くい虫防除は北上防止対策を中心に実施しているが被害が拡大するばかりである。

- ・有害鳥獣駆除を実施しているが、被害はなかなか減らないのが現状。サルについては住民・住居への被害が出始めているが効果的な対応ができない状態である。
- ・国土調査事業は、田立塚野地区、大野正兼地区の山林部分で実施された。

### 3. 7. 9 南木曾町豪雨災害復旧工事

- ・被災した箇所はほぼ復旧が完了した。平成28年度に工事が継続されるのは梨子沢の頭首工、水路関係8か所の工事を残すのみとなった。

## 4. 特別会計

### 妻籠宿有料駐車場特別会計

- ・駐車場使用料は対前年度106%、約176万円の増となった。主な原因は普通車の利用が3,095台増加したことによる。

## 4. 産業観光課所管

### 1. 商工

#### (1) 商工振興

##### ○雇用対策について

- ・中津川市雇用対策事業との連携（負担金：35千円）  
高等学校求人一覧冊子の作成、配布（蘇南高等学校：16冊）  
ひがしみの就職面接会の開催（東美濃ふれあいセンター）町内企業2社
- ・公共職業安定所の発行する求人情報を窓口に設置（役場、南木曾会館）

##### ○中小事業者雇用確保支援事業（地方創生先行型事業）事業費：1,513千円

##### 【関連含め、就職者2名】

- ・事業の目的：町内中小事業者は雇用の確保が事業継続にあたって大きな課題となっている。都市部におけるU J I ターン希望者を対象にした事業所説明会を開催することにより、町内事業所への就労について働きかけを行い、雇用の確保と定住者の増加を図る。
- ・事業概要：町内中小企業者に説明会参加の希望を取ると共に、町内出身者を中心にU J I ターンを希望する参加者を募り、都市部において事業所説明会を開催する。説明会に参加する事業者に対して参加経費（宿泊費、交通費）を補助する。
- ・実施事業名称 「南木曾町移住セミナー」～就職希望者説明会～  
土曜日 13：30～受付、14：00～16：00 セミナー、説明会  
日曜日 9：30～受付、10：00～12：00 セミナー、説明会 日程は各会場とも同様

##### 名古屋会場

- ・場所 名古屋市中区 中日ビル
- ・開催日：平成27年12月12日(土) 13日(日)  
参加企業8社、申込者3名、当日参加者2名
- ・周知方法 長野県から発送のDM、町11/4～・楽園信州・ミッドステイ倶楽部HP12/3～、中日新聞記事掲載、中日ビル内わかものハローワーク及び長野県名古屋事務所へのチラシ設置依頼、町内回覧

##### 大阪会場

- ・場所 大阪府中央区 大阪マーチャンダイズマート
- ・開催日：平成28年1月23日(土) 24日(日)  
参加企業2社、申込者1名、当日参加者6名
- ・周知方法 長野県から発送のDM、町12/14～・楽園信州HP、新聞掲載(産経・読売・朝日)、長野県大阪事務所へのチラシ設置依頼、町内回覧、Facebook

##### 東京会場

- ・場所 東京都新宿区 新宿NSビル
- ・開催日：平成28年2月20日(土) 21日(日)  
参加企業3社、申込者0名、当日参加者0名
- 周知方法 長野県から発送のDM、町1/21～・楽園信州HP、新聞掲載(産経・朝日)、メトロガイド(フリーペーパー)掲載、銀座NAGANOへのチラシ設置依頼、町内回覧、Facebook

## ○資金融資措置

中小企業の経営基盤確立のため、県及び町の制度資金（設備・運転資金・特別経営安定対策）に係る融資斡旋を商工会及び県信用保証協会並びに金融機関と連携して実施した。

融資額は、平成26年度対比で大幅な現額（△75,440千円）となった。融資内容としては、設備資金が約52%（19,250千円）を占めた。

### ・町中小企業振興資金（年利2.0%）

預託金	総額	21,500千円			
		八十二銀行	11,000千円	岐阜信用金庫	6,500千円
		木曾農協	4,000千円		

### ・融資の状況

町制度資金	4件	12,850千円
県制度資金	4件	24,400千円
計	8件	37,250千円

### ・制度資金あっせんによる保証料補給

町制度資金	4件	262千円
県制度資金	4件	353千円
商工貯蓄共済	2件	72千円
計	10件	687千円

### ・災害影響による借入に対する利子補給

7件	1,512千円
----	---------

※運転資金6件、設備投資1件

## ○小規模事業者への指導

- ・小規模事業指導費として南木曾商工会に4,500千円を交付。経営指導、融資斡旋などを実施。
- ・南木曾スタンプ組合と南木曾町商品券加盟店会が統合され、H25に「なぎそ・おたのしみカード会」が発足。地域内消費拡大事業補助金として100千円を交付

## ○木材、木工業の振興

- ・ウッディ・クリエイト・ナギソ（WCN）の事業に102千円を交付。
- ・第30回南木曾町小学生木工造形コンクールの実施（展示は町美工展と同時開催）  
応募作品108点

## ○伝統工芸品の振興

町内の伝統工芸の後継者育成と振興を図るため次の団体に助成を行うとともに、各種イベント・物産展への参加とPR及び販路拡大を図った。

・「南木曾ろくろ細工」（国指定伝統的工芸品）	南木曾ろくろ工芸協同組合	350千円
・「蘭檜笠」（県指定伝統的工芸品）	蘭檜笠生産協同組合	350千円
・「田立和紙」	田立和紙保存振興会	300千円

○地方創生先行型南木曾町プレミアム商品券・旅行券の発行 発行主体：南木曾商工会

目的概要：町内の消費喚起・拡大を図るため、紙媒体によるプレミアム付き商品券・旅行券を発行。

【商品券】

(1) プレミアム率：20% 7,000千円

※1袋12千円分(額面千円券×12枚入り)を10千円で販売

(2) 発行総額：35,000千円(3,500セット)/42,000千円

(3) 購入限度：第1期販売 3セット(30千円)/人、第2期販売 2セット(20千円)/人

(4) 販売日・販売方法：第1期7月5日(日)、第2期9月27日(日) ※町内4箇所

(5) 利用期間：第1期7月5日(日)～12月31日(月)、第2期9月27日(日)～3月25日(金)

【旅行券】

(1) プレミアム率：30% 3,000千円

※1袋13千円分(額面千円券×13枚入り)を10千円で販売

(2) 発行総額：10,000千円(1,000セット)/13,000千円

(3) 購入限度：1セット(10千円)/人

(4) 販売日・販売方法：7月13日(月) FAX、インターネット、電話にて発売。

(5) 利用期間：7月13日(月)～1月12日(火)

○南木曾地域産業労働安全大会

- ・町、木曾森林管理署南木曾支署、商工会共催
- ・7月27日 80名参加 南木曾会館ホール
- ・講話「労働災害の防止について」(松本労働基準監督署地方産業安全専門官)

○木曾勤労者共済会

- ・会 員 数 210名(平成28年3月末現在)
- ・加入事業所数 48企業
- ・共済給付事業 祝 金 33件 304,000円  
見舞金 5件 656,000円  
弔慰金 2件 20,000円
- ・融資事業(生活資金・住宅改良資金) 0件  
町村預託金 2,000千円 長野県労働金庫木曾福島支店
- ・人間ドック利用補助 26件 144,394円
- ・勤労者共済会組織町村負担金 979,397円

○木材産業体験事業

- ・町内木工事業者の協力により、南木曾小学校3年生が間伐材を利用した木製テーブル・ベンチ作りを行った。テーブル3台、ベンチ6台を町内観光地等へ配置した。(再掲)  
事業費 102千円、設置場所：桃介橋河川公園、妻籠城跡、中川原御前水

## (2) 消費生活

### ○消費者相談等への対応

- ・町への苦情相談問い合わせ件数5件（内 クーリングオフ手続き指導：0件、契約解除指導：1件、警察へ通報・相談：1件、放送による周知：1件、相談受付のみ：2件）
- ・広報誌、広報無線などで被害防止の周知活動を必要な都度実施

### ○リサイクル運動 廃油の回収と廃油利用（回収実績 1,5400）

## (3) 運輸関係

### ○中央西線輸送強化期成同盟会部会

木曾地域交通網対策協議会で、JRへの要望活動を実施

- 平成27年10月23日 中央西線（JR東海）利用に係る要望書を長野県へ提出
- 平成28年 1月21日 「長野県JR連絡調整会議」（県庁）

### ○南木曾駅窓口業務の受託

JR東海の南木曾駅無人化を受け、窓口での乗車券類の販売業務を町が受託して実施

- ・町による窓口業務 平成24年10月1日～
- ・営業時間 午前7：50～午後4：05  
(昼休憩 11：10～11：30 12：35～13：15)
- ・業務時間 午前7：30～午後4：30
- ・窓口従事者 1人体制
- 乗車券類販売額 48,768千円 (H26 41,653千円)
- 販売手数料 2,292千円 乗車券5%、定期券1.8%  
(H26 1,949千円)
- ・運営経費 賃金:3,189 需用費:259 使用料:19 (単位:千円)  
※H26 賃金:3,184 需用費:296 使用料:19 (単位:千円)

## (4) 地元特産品の宣伝開発等

### ○工芸街道祭り（実行委員会主催）

10月31日～11月1日 (町補助金：300千円)

## 2. 観光

### (1) 観光行事、イベント関係

#### ○第14回なぎそミツバツツジ祭り（実行委員会主催）

4月11日～19日 (町補助金：300千円)

来客数：4,477人 バス・マイクロバス 26台 乗用車1,361台 二輪車11台

※H26 来客数：7,234人 バス・マイクロバス 67台 乗用車1,882台 二輪車13台

出店者売上（15店） 2,829千円

- 田立の滝開き 4月27日
- 柿其溪谷安全祈願祭 4月29日
- 南木曾山麓蘭キャンプ場・南木曾岳登山安全祈願祭 6月13日
- 桃介夏祭り 8月15日～16日
- 妻籠宿火まつり 8月22日
- 与川古典庵の観月会 9月27日

- 田立の花馬祭り 10月 4日
- 工芸街道祭り 10月31日～11月1日
- 文化文政風俗絵巻之行列 11月23日
- J R東海 秋の特別観光列車とのタイアップ  
 中山道トレイン 10/24(土), 10/25(日), 10/31(土), 11/1(日), 11/2(月), 11/3(火)  
 利用者実績 1,840名

○その他の観光展・イベント等への参加

- ・日本で最も美しい村連合長野県会議物産展 (5月22日) JR 金山駅
- ・町並みゼミ豊岡大会 (6月12日) 兵庫県豊岡市
- ・木曾物産展 (6月14日) 上松町赤沢
- ・中津川フェア (6月26日) 名古屋市
- ・しあわせ信州名古屋駅観光PRイベント (6月30日) 名古屋駅
- ・高速バスパックPRキャンペーン (9月8日～9日) 東京都
- ・しあわせ信州名古屋駅観光PRイベント (9月14日) 名古屋駅
- ・刈谷ハイウェイオアシスキャンペーン (9月26日) 刈谷市
- ・「日本で最も美しい村」連合 長野県・関東中部ブロック  
 合同観光物産展 (11月19日～20日) 東京都
- ・富士川SAハイウェイキャンペーン (11月28日) 静岡県
- ・スローフードフェスタ IN なぎそ (1月23日) 南木曾会館
- ・氷雪の灯り祭り (2月13日) 妻籠宿
- ・海老名SAハイウェイキャンペーン (2月20日) 神奈川県海老名市
- ・信州Week! PRイベント (3月19日～20日) 東京都
- ・旅まつり名古屋 (3月20日) 名古屋市

(2) 広告宣伝関係

○パンフレット類の作成 (一部観光協会とタイアップ)

- ・ぶらり南木曾 15,000部 787,320円
- ・ガイドマップ南木曾 10,000部 289,440円
- ・桃介橋リーフレット 20,000部 209,520円
- ・観光ポスター (花馬祭り) 20部 47,520円
- ・長久手市出産祝い品カタログ印刷代 1,000部 117,288円

○メディア関係広告掲載

- ・新聞広告、旅行紙広告に観光協会とタイアップして掲載 (年間随時)
- ・各種取材への対応
- ・TV放送取材の対応

○観光協会ホームページ

管理、運営

(3) 観光施設

- 田立の滝登山道整備事業 工事費 5,960千円 (前払分)  
 登山道の階段・梯子などを整備 (H28～繰越)

- 南木曾岳登山道整備事業 工事費 4,752千円  
登山道の階段・梯子などを整備
- 国際観光地を目指した中山道魅力アップ事業 工事費 3,407千円  
妻籠～根ノ上峠までの看板を修繕し、英語表記を新たに記載。増加する外国人観光客対策として実施。**※元気づくり支援金事業**
- 観光施設の維持管理
  - ・観光地公衆トイレ他
- 登山道、歩道等の維持管理（草刈、小修理など）
  - ・田立の滝登山道、柿其溪谷遊歩道、川西古道、与川歴史の道、SL公園ほか
  - ・天白公園ツツジ園（中学生、シルバー人材センターによるボランティア作業も実施）
- 観光案内板等の小修理、維持管理
  - ・田立の滝、川西古道、南木曾岳、柿其溪谷、天白公園、妻籠宿他
- 福沢桃介記念館と山の歴史館 指定管理委託：桃介橋河川公園組合  
（開設期間）平成27年4月1日から平成32年3月31日まで  
指定管理料：1,600,000円（河川公園と併せて）

(利用状況)

(単位：人)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	3月	合計	H26実績
432	245	112	186	256	190	430	288	28	69	2,236	2,020

※12月～3月下旬まで冬季閉館（H27.12は団体対応）

- 観光地整備事業補助金の交付
  - \*観光団体 南木曾山麓蘭キャンプ場組合
    - ・事業名 第1バンガロー村整備事業
    - ・事業費 1,571,616円（補助金：600,000円）
  - \*観光団体 桃介橋河川公園組合
    - ・事業名 記念館周辺景観整備事業
    - ・事業費 225,000円（補助金：202,500円）

#### (4) 広域観光連携の取り組み

- 木曾観光連盟・観光宣伝協議会と連携した取り組み
  - ・「木曾路フリーきっぷ」とのタイアップ（主催：JR東海）  
バス・タクシー利用券＋観光施設無料入場券（4,000円）  
お買い物券（妻籠宿登録店：2,000円）
  - ・「中山道トレイン」の特別運行（再掲）  
名古屋駅から奈良井駅への観光臨時列車の運行（10月～11月のうち6日）  
\*利用者：上下合計1,840名
  - ・「日帰り1day木曾路」  
宿場町散策マップを付けた旅行商品（通年販売）  
\*利用者：378名

○木曾広域観光振興プロジェクト会議との連携

- ・「季刊誌木曾路（年4回発行）」による旬な情報発信他

○中津川市、阿智村、木曾広域圏との連携

- ・県際交流協議会 広域観光連携の推進 着地型旅行商品の研究  
（南木曾町・中津川市・大桑村・上松町・王滝村・阿智村）

○伊那路・木曾路広域観光連携会議との連携

- ・香港サイクリングツアーの受入（6月）
- ・伊那路木曾路広域観光推進懇談会の開催（伊那市 2月）
- ・NEXCO中日本との連携によるハイウェイキャンペーンの実施（9月 11月 2月）
- ・伊那路木曾路紅葉マップの作成

(5) 観光協会等

○南木曾町観光協会 （町補助金：通常分 550,000円 地方創生関係2,682,894円）

- ・7月2日総会開催
- ・観光案内、宣伝、イベントへの参加協力、取材協力と案内
- ・広告掲載
- ・インバウンド事業への取り組み  
海外の旅行社、マスコミ関係者の対応・案内
- ・県、木曾観光連盟の誘致活動への協力
- ・各支部加盟団体との連携協力による活動

○南木曾駅観光案内所 臨時職員を雇用し、1日1名体制（4名で運営）

（開設期間）平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

（利用状況）上段：平成27年度 下段：平成26年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
問合せ 件数	635	383	239	330	491	445	459	496	223	180	175	379	4,435
訪問 人数	711	705	279	202	474	555	603	690	236	9	187	444	5,095
外国人	3,165	2,114	989	1,769	1,968	1,657	2,393	1,883	589	371	534	1,531	18,963

（業務内容）観光客案内、駅前公園の清掃、その他庶務

○木曾観光復興対策協議会

観光業を中心として深刻な影響を受けた木曾地域の復興を図るため、県、郡内町村、木曾広域連合、木曾観光連盟、木曾郡内観光協会等で組織する協議会を平成26年度に設立。復興事業、PR活動等実施した。

加盟団体：木曾観光連盟、長野県観光連盟、日本観光協会、みなみ木曾路連絡協議会、中央アルプス山岳観光協議会、日本桜の会、国有林観光施設協議会、日本の森滝渚全国協議会、木曾地区温泉協会、全国街道交流会議、信州まつもと空港利用促進協議会、南木曾伝統工芸の森育成協議会、

伊那路木曾路広域観光連携会議

○観光客入込数

単位：百人

	妻籠宿	柿其溪谷	田立の滝	南木曾 山麓	南木曾 温泉郷	富貴畑高 原温泉郷	合 計
H27	4,183	148	51	157	368	91	4,998
H26	3,975	145	67	140	415	85	4,827
H25	4,834	163	103	159	481	126	5,866
H24	4,795	165	104	156	483	145	5,848

### 3. 地域交流

○「日本で最も美しい村」連合

- ・ 4月 3日 連合長野県会議 池田町
- ・ 4月16日～17日 連合担当者会議 東京都
- ・ 4月30日 連合記念大会実行委員会 木曾町
- ・ 5月22日 連合長野県会議PR活動（名古屋） 金山駅
- ・ 6月 7日 連合長野県会議観光物産展（名古屋） 金山駅
- ・ 6月30日 連合記念大会実行委員会 木曾町
- ・ 6月25日～27日 連合総会 北海道
- ・ 8月12日 連合記念大会実行委員会 木曾町
- ・ 8月22日 連合理事会 東京都
- ・ 10月 1日～ 3日 連合10周年記念大会 南木曾町・木曾町
- ・ 11月19日～20日 連合同観光物産展 東京都
- ・ 12月 1日～ 2日 連合長野県会議学習会 群馬県
- ・ 2月23日 連合理事会 東京都

○長久手市との交流

通年：観光施設で交流町村優待サービス事業

- ・ 4月 1日～ 新生児祝い品事業の開始
- ・ 4月15日 新生児祝い品事業打ち合わせ 南木曾町
- ・ 8月 7日 平成こども塾受け入れ（マスつかみ） 参加者数:35+8名
- ・ 8月11日 ボールプール、木製ベンチ納品 長久手市
- ・ 12月28日 新生児祝い品事業打ち合わせ 南木曾町
- ・ 3月18日 長新生児祝い品事業打ち合わせ 南木曾町

○上下流交流

- ・ 5月 8日 上下流交流実行委員会 木曾町
- ・ 8月26日 上下流交流実行委員会 木曾町
- ・ 11月28日 上下流インターネットフォーラム 木曾町開田小学校
- ・ 1月25日 下流域団体との意見交換会 木曾町

平成27年度 商工観光関係 工事関係

(単位：千円)

事業名	事業内容	事業費	左の財源内訳					備考
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
田立の滝登山道整備事業 (H28～繰越)	登山道整備工	工事費 (前払い分のみ) 5,960 総額 14,904			5,500		460	L=462m 階段設置 27m 刈払い 400m 吊り橋修繕 35m
南木曾岳登山道整備事業	登山道整備工	設計 346 工事費 4,752 計 5,098			5,000		98	木製階段補修 10か所 倒木処理 1か所 刈払い 1500m
国際観光地を目指した中山道 魅力アップ事業	看板整備工	3,407		2,121			1,286	

平成27年度 商工観光関係 災害対応関係 (H26からの繰越)

(単位：千円)

事業名	事業内容	事業費	左の財源内訳					備考
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
南木曾岳登山道整備事業	登山道整備工	設計 345 工事費 2,736 計 3,081			3,000		81	木製階段補修 3か所 倒木処理、土砂撤去 刈払い

## 4. 農政関係

### (1) 農業委員会事務局関係

#### ①委員会協議・処理対応事項

- ・ 定例委員会 12回(毎月)
- ・ 農地案件の現地確認調査
- ・ 農業経営基盤強化促進法による利用権設定の審議と農地流動化対策について検討
- ・ 転作の現地確認・中山間直払等現地確認
- ・ 農地利用状況調査・農地利用意向調査
- ・ 農地無断転用防止のパトロール活動
- ・ 農作業安全運動推進PR
- ・ 農作業標準料金、標準小作料の審議
- ・ 農家台帳の整備
- ・ 町内各生産部会等への参画と町内農事懇談会への参加
- ・ 全国農業新聞普及・拡大の取り組み
- ・ 長野県農業委員大会と各種研修会(県農業会議・情報活動・郡事務研)への参加

#### ②農業委員名簿

任期 平成27年2月15日～平成30年2月14日

氏名	担当地区	備考	氏名	担当地区	備考
長瀬 充章	田立全域	公選	勝野 芳成	神戸・妻籠・大妻籠	公選
小倉 勉	与川・十二兼	公選	高橋 民義	田立全域	公選
松下 建三	上在郷・蘭・広瀬	公選	伊藤 兼彦	妻籠・大妻籠・上在郷	公選
田口 義廣	北部全域・金知屋	公選	古井 小恵子	田立全域	議会推薦
尾崎 省吾	上在郷・蘭・広瀬	公選	山川あゆみ	上の原・三留野	議会推薦
小倉 敏保	田立全域	公選	早川 親利	川向北部	農協推薦
松原 規行	三留野・与川	公選	13名		

#### ③平成27年度農地関係取扱件数

(面積は小数点以下第1位で四捨五入)

内 容	件数	面積(m <sup>2</sup> )
農地法第3条による所有権移転(売買等による農地の所有権移転)	5	8,850
農地法第4条による農地転用 (所有権者本人による農地以外への転用)	1	211
農地法第5条による農地転用 (所有権移転または貸借等の権利設定を伴う農地以外への転用)	6	2,293
公共事業による農地転用	3	6,208
現況証明	3	2,850

参考：平成27年度における農地以外への地目変更面積 11,562m<sup>2</sup>

### (2) 農業振興関係

#### ①経営所得安定対策と米政策

経営所得安定対策では、米・麦・大豆等について、需要に応じた生産の促進と水田農業全体としての所得向上等により、農業経営の安定を図るため実施されている。町では木曾郡農業再生協議会を中心に米及び有利な転作作物の推進を図った。農業委員と集落協定関係者で現地確認を実施した。

#### ・事業の内容

南木曾町への米の生産目標数量は459tに対して確定(実績)数量は558tであった。町内に交付された交付金は総額12,075千円(26年度11,152千円)

○米の所得補償交付金

作物名	単価 (円/10a)	面積 (㌥)	交付金額 (円)
主食用水稻	7,500	5,101	3,825,750

○畑作物の所得補償交付金

作物名	面積 (㌥)	交付金額 (円)
そば	36	124,950

○水田活用の所得補償交付金

(1) 戦略作物助成

作物名	単価 (円/10a)	面積 (㌥)	交付金額 (円)
大豆	35,000	42	147,000
飼料作物	35,000	968	3,388,000
発酵用稲 (WCS)	80,000	280	2,240,000
合計			5,775,000

(2) 産地資金交付金

	単価 (円/10a)	交付金額 (円)
産地資金	※下記単価参照	1,807,300

※対象作物要件：助成対象水田で品質向上、生産性向上の取り組みがなされていること  
 (以下10㌥当り単価) そば：5,000円 飼料作物：8,000円 WCS：20,000円、スイートコーン・  
 赤かぶ：25,000円 インゲン・トマト・えごま・トルコキキョウ：20,000円

(3) 耕畜連携交付金

	単価 (円/10a)	面積 (㌥)	交付金額 (円)
水田放牧	13,000	417	542,100

②地域農業対策

町では地域営農体制の整備、農地の有効活用とおし、持続的な農業生産を可能とする農業構造を構築するため各種の取り組みを実施した。

※大家畜特別支援金融資利子補給金 2名 59,800円

※農業振興小規模資金及びつなぎ資金関係

平成27年度利用実績 0件 貸付現在高 (平成27年度末) 0件 0円

※農振農用地一般管理事業

編入面積0㎡ 除外面積0㎡ 用途変更なし 地番見直修正26筆

※農地流動化対策

年度別流動化面積 (農業経営基盤強化促進法に基づくもの)

年	設定面積	年度末設定面積合計
平成23年	6.88ha	20.1ha
平成24年	2.88ha	20.6ha
平成25年	6.06ha	22.0ha
平成26年	5.08ha	22.5ha
平成27年	10.55ha	27.2ha

(設定面積は該当年度における利用権の新規設定および更新の合計)

③中山間地域等直接支払制度

中山間地域等直接支払制度は、第4期対策として平成27年度から5年間の取り組みが始まった。取り組みは、約172㌥の農地を対象に26集落1個別協定で実施。

交付金の配分については各集落毎の取り決めにより個人配分が0%~50%、共同取組分が100%~50%の割合で配分され各集落で活用されている。平成27年度の各集落への交付金支払状況と、平成26年度交付金の集落における主な共同取組分の使用状況は次のと

おり。 交付金 36,598,286 円 (内訳 : 国 18,299,134 円 県 9,149,552 円  
町 9,149,600 円)

平成 27 年度交付金				平成 26 年度交付金 (共同分) の主な使用状況					
集落名	農家数 (戸)	参加農地面積 (㎡)	支払交付金 (円)	共同分 (%)	農道・水路管理費 (円)	鳥獣被害防止対策費 (円)	共同利用機械購入等費 (円)	共同利用施設整備等費 (円)	その他 (円)
与川 1 区	19	88,972	1,734,292	100	1,550,000				184,292
与川 3 区	17	81,445	1,628,445	60	700,000		100,000		177,067
与川 4 区	14	72,358	1,368,679	70	500,000		300,000		158,075
与川 5 区	8	33,662	813,972	70	300,000			30,000	239,780
十二兼	11	51,411	994,739	60	390,000			100,000	106,843
本谷	20	81,034	1,701,714	60	470,000			340,000	40,857
岩倉	21	84,878	1,856,172	70	920,000	370,000			9,320
椰野	5	20,409	428,589	70	150,000	50,000			100,012
川向	5	27,712	409,209	70	60,000	167,367			100,000
上の原	20	137,381	3,230,888	70	1,092,359		300,000		223,085
神戸	17	44,038	975,522	70	568,502			40,000	74,363
渡島	4	11,304	202,769	60	10,000			100,000	11,661
妻籠町上	16	43,718	715,463	60	400,000				29,278
橋場	16	43,728	916,748	60	150,000		150,000	100,000	58,374
大妻籠下り谷	12	60,982	1,337,852	70	90,000	600,000			246,496
上在郷	14	49,810	1,143,456	60	330,681	200,000			155,393
尾越	10	18,470	426,516	70	200,000				98,561
上段	21	53,759	1,128,939	70	500,000			100,000	77,363
蘭	14	20,593	432,453	60	100,000				159,472
元組	30	90,611	1,902,831	70	700,000			500,000	131,982
向粟畑	26	103,977	2,141,237	70	940,000		400,000		158,866
粟畑	32	117,767	2,425,741	70	500,000		300,000		898,019
下切	26	93,318	1,949,069	60	850,000				124,535
大野	12	64,792	1,667,766	70	500,000		600,000		67,436
正兼	20	80,822	1,982,106	70	0	600,000	750,000		37,474
塚野	31	130,984	2,860,116	70	400,000	840,000	600,000		162,081
神橋(個別)	—	13,274	223,003	—	—	—	—	—	—
計	441	1,721,209	36,598,286	—	12,371,542	2,827,367	3,500,000	1,310,000	3,830,685

④水田農業共同利用施設整備事業

- ・事業主体 JA ファームきそ 自脱型コンバイン更新
- ・総事業費 8,316 千円 (内国庫補助 2,566 千円、町村補助 2,772 千円 (南木曾町 2,079 千円、大桑村 693 千円)、自己負担 2,978 千円)

⑤園芸特産振興事業

- ・地方創生先行型 農業の活性化事業

利益が出る農業、水稲から野菜作付への転換、加工品の製作販売の展開を目的に、パイプハウス設置、直売所加工施設の整備、新しい特産品導入に対する支援を行った。

パイプハウス設置 3 棟 (2/3 補助、限度額 30 万円)

加工施設整備、搾油機、食品乾燥機、食品粉碎機の導入

ヒペリカム苗の購入試験栽培 970 株

地産地消、6 次産業化、直売所設置に向けた研究

- ・お茶関係

田立製茶工場は5月7日から5月25日まで19日間の操業で、生葉22.9トンの受け入れを行った。(前年比2.3%の減) 7月15日に開催された第42回長野県茶の共進会は南木曾町から8点出品され1等1品、2等1品が入賞した。(褒賞授与式: 11月15日天龍村)

製茶工場の運営は、生葉の総受入数量が伸び悩んでいるのに対し、買取希望数量は増加する傾向が続いているため厳しい状況となっている。

- ・野菜関係

地産地消の意識の高まりから、農協を通じたり、農家の自主的運営で野菜直売が行われている。農協を通じた直売は田立地区を中心とした農家で取り組まれ、A コープで販売されている。H25 458 万円、H26 557 万円、H27 393 万円 (前年比 70.6%)

消費拡大を目的に生産・販売・消費・観光関係者で「地産地消推進会議」を組織して軽トラ市場部会と学校給食部会が活動を行った。「軽トラ市場」は7月から12月まで15回開催した。学校給食食材供給者に運搬費補助を実施した。

(軽トラ市場なぎそグリーンマーケット開催状況)

開催数	売上合計 (円)	出店者数	開催場所
15回	601,400	86	南木曾駅横駐車場

(学校給食食材提供運搬補助実績)

	【小学校】			【中学校】		
	延べ回数	補助額(円)	売上合計(円)	延べ回数	補助額(円)	売上合計(円)
合計	46	8,910	98,590	167	41,335	191,374

- ・みつばちふそ病関係

ふそ病検査を、松本家畜保健衛生所に協力して実施した。

結果、発生は無し。

対象戸数 6戸

## ⑥畜産振興事業

- ・家畜飼育状況（平成28年2月末現在）（単位：頭）

年度	乳牛		肉用牛		馬	
	農家数	成乳牛数	農家数	繁殖雌牛数	農家数	頭数
23	1	34	12	87	1	2
24	1	31	12	75	1	2
25	1	31	12	78	1	2
26	1	31	10	65	1	2
27	1	27	10	59	1	2

- ・家畜市場状況の推移（南木曾町）（単位：平均金額・売上合計＝千円）

年度	雌		去勢		計		売上合計
	頭数	平均金額	頭数	平均金額	頭数	平均金額	
23	42	359	39	403	81	382	31,230
24	37	395	30	414	67	402	27,572
25	24	442	35	510	59	482	28,431
26	27	506	33	549	60	529	31,798
27	31	565	26	723	57	637	36,347

家畜市場の市況は、全国的に繁殖和牛農家が減少し、子牛が不足していることから、今年度も高値で取り引きされた。

- ・地方創生先行型 農業の活性化事業

飼育牛の更新を進め畜産農家の経営安定を図るため、素牛導入に対する支援を行った。

素牛導入数 6頭（1/2補助、限度額30万円）

- ・家畜診療関係

平成16年度からNOSA I 中信診療所へ委託。

H27年度は、運営負担金 581,000円、木曾地域特別負担金 507,000円を支出した。

- ・町単肉用牛導入事業

\*H27町有牛導入事業費 604,843円（1頭）

年度末保有町有牛 8頭（1代目8頭）評価額 計4,452,247円

- ・農事組合法人長者畑草地利用組合関係

飯伊木曾畜産基地建設事業で平成2年に着手し平成5年に完成し利用組合（現在組合員6戸）へ管理委託している。耕地は草地林地一体的利用総合整備事業で平成13～14年度にかけて更新し、平成26年度は85ロールを生産したが、機械の経年劣化、鳥獣被害対策、組合員の高齢化、草地への外来雑草の侵入による生産力低下など様々な課題があり、平成27年度は28ロールまで減少した。26年度からは県の協力のもと外来雑草の防除技術ならびに生産力回復のための現地支援研究を行い、草地更新の方法を模索した。

長者畑草地利用組合への助成金（国有林賃借料、車検代、施設・車両修繕）538,394円

- ・大原公共採草地管理関係

大原公共採草地管理組合（組合員6戸）に、草地利用・管理を委託するとともに、ロールラップサイレージ（牧草ロール）の調製を推進した。草刈を全員で実施し雑木の伐採を外部委託で実施した。現在、草地の一部を残土処理場として一時的に転用しているが、組合員の高齢化や家畜頭数の減少、畜産農家近隣の利用権設定による牧草作付が増えてきたことなどから草地の活用方法は今後の課題である。

- ・放牧関係

飼料自給率の向上と労力軽減を図ることを目的とした放牧事業（小規模ブロック移動放牧）を平成23年度から引き続き実施した。

・放牧期間・面積 5月から10月（6カ月）600㍍（前年696㍍）

- ・放牧場所 上の原、与川、柿其、尾越、向ヶ原で放牧を実施。

⑦農作物有害鳥獣被害対策事業補助金

- ・電気柵を購入・設置した場合に購入経費の2分の1を補助（上限3万円 ただし中山間地域直接支払制度受益農地は対象外）を実施したが、平成27年度中の申請は無かった。
- ・25年度実績 8件 補助金 211,935円
- ・26年度実績 5件 補助金 124,810円

⑧農業技術、生活改善等の普及指導、試験研究

農業関係の普及事業等について農業改良普及センターや農協との連携及び農技連の活動により推進した。

- ・農技連総会 11月2日
- ・イネ鉄コーティング剤によるWCS灌水直播栽培検討試験  
与川・上の原・向粟畑・塚野（5/19・26播種2.29ha）
- ・稲作現地指導会 7月（26か所・160名）
- ・施肥防除基準説明会 11月（23か所・155名）
- ・冬期農事懇談会 3月1日～3月10日 4日間 22箇所 参加198名
- ・むらおこし活動支援 岩倉むらおこし組合
- ・農作物災害対策（凍霜害ほか）
- ・病虫害駆除対策

⑨農業共済組合との連絡調整 組合と農家との円滑な連絡調整を図った。

(別表)

平成27年度 農政関係主要事業

(1) 農業委員会事務局関係

単位：千円

事業名	事業主体	事業量	事業費	左の財源内訳					備考
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
農業委員会運営費			2,935		1,006			1,929	ソト事業
合計			2,935		1,006			1,929	

(2) 農業振興関係

事業名	事業主体	事業量	事業費	左の財源内訳					備考
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
農業経営基盤強化資金利子補給事業			60					60	ソト事業
農地制度実施円滑化事業			1,178		1,144			34	
中山間地域等直接支払交付金			36,598		27,448			9,150	
水田農業経営確立推進事業			362		362				
NOSA I 中信家畜診療所負担金			1,088					1,088	
水田農業共同利用施設整備事業	JA ファーム	コンバイン 1台	2,079					2,079	
経営体育成支援事業			2,566		2,566				
長者畑草地利用組合関係事業			538					538	
町有牛導入事業		和牛1頭	605				605		
むらおこし組合施設運営補助事業			50					50	
地方創 生(先 行型) 関係	パイプハウス設置事業		534	534					
	加工施設・設備整備事業		2,114	2,114					
	ヒペリカム導入事業		721	721					
	素牛導入事業		1,364	1,364					



## 5. 農村整備関係

### (1) 町単小規模修繕事業

#### ○土地改良施設原材料支給

##### ・農道整備原材料支給

各区で実施する農道の生コン舗装等の原材料支給を行った。(2件)

##### ・水路改良原材料支給

各水利組合等で実施する水路整備のための原材料支給を行った。(2件)

#### ○水路修繕

##### ・中山間直接支払制度の対象地域外の水路修繕を行った。(5件)

### (2) 土地改良施設維持管理適正化事業

本事業は、施設の整備や補修など維持管理を目的に事業費の3割の額を5年の間に拠出金として積立て、事業実施年度に国県の補助金を合わせた9割の交付金と1割の受益者負担で工事を実施した。

平成27年度は、神戸地区の「神戸沢水路」の改良工事を行った。なお、三留野地区の細の洞水路を平成31年度に、塚野地区の塚野水路を平成32年度に実施できるように採択申請を行った。

### (3) 農地農業用施設災害復旧事業

平成26年7月9日発生豪雨災害については、平成26年度繰越事業の2箇所（橋梁1、水路1）を竣工した。

平成27年度に発注した11箇所（頭首工6、水路5）のうち3箇所が竣工し、残事業の8箇所（頭首工5、水路3）については、国県発注の河川、砂防堰堤工事と隣接しているため、施工を繰り越した。

### (4) 県単緊急農地防災事業

土砂崩落危険箇所台帳に登録された危険性の高い水路を対象に県営で整備するもので、測量試験費と長土連特別賦課金で行える事業。（県は工事、町は設計を行う。）

上の原ため池「与坂屋」については、漏水箇所が見られる事と、転落防止の観点から、上の原「中の平水路」は、漏水により、県道、JR横断箇所が危険な状態となっている事から採択申請を行った。

ため池「与坂屋」は3月に竣工し、「中の平水路」は次年度の施工を予定している。

### (5) 小水力利活用促進事業

農業用水路を利活用した、小水力発電を検討した。

田への受益までに高低差があり取水量が十分見込める等を勘案し、水利権許可が容易である町管理河川の大沢田沢（細の洞水路）、伊勢小屋沢（沼田水路）、前沢（上田水路）の3地点で案件形成を行った。

大沢田沢（細の洞水路）については、経済性がある事が確認されたため、次年度以降の事業化を検討する事となった。

(6) 国土調査事業

平成27年度の国土調査事業は田立塚野地区と大野正兼地区の山林部を実施した。

事業実績	調査区名	事業内容	事業費
地籍調査事業	田立の一部 20区	一筆地測量、地積測量 最終取りまとめ、登記 0.46 km <sup>2</sup>	6,960,267円 (5,892,000円) ( ) 内補助対象額
	田立の一部 21区	地籍図根多角測量、一筆地調査 地籍細部測量 0.28 km <sup>2</sup>	

国土調査実施地区一覧

年度	地区名	成果面積 (Km <sup>2</sup> )	成果筆数 (筆)	区分	認証日	登記完了日
52-18	本谷～下切 28地区	17.23	23,830	平地		
18-19	塚野の一部(山林)	1.10	52	山林	20. 3. 31	20. 5. 14
19-20	塚野の一部(山林)	0.90	49	山林	21. 4. 2	21. 6. 5
20-21	下切の一部(山林)	0.20	21	山林	22. 7. 1	22. 8. 2
21-22	下切の一部(山林)	0.32	22	山林	24.11.12	25. 3. 8
22-23	塚野の一部(山林)	0.18	31	山林	24.11.12	25. 3. 8
23-24	塚野の一部(山林)	0.14	44	山林	25.11.20	26. 6. 6
24-25	塚野の一部(山林)	0.09	25	山林	26. 6 申請	未
25-26	塚野の一部(山林)	0.33	71	山林	未	未
26-27	塚野・大野正兼の一部(山林)	0.46	105	山林	未	
27-28	大野正兼の一部(山林)	0.28	63	山林		
計		21.23	24,313			

地籍調査対象面積 69.72 km<sup>2</sup> (平坦部17.23 km<sup>2</sup> 山林部52.49 km<sup>2</sup>)

平坦部成果面積計 17.23 km<sup>2</sup> (進捗率100%)

山林部成果面積計 4.00 km<sup>2</sup> (進捗率 7.6%)

(7) 多面的機能支払交付金事業

平成26年度から始まった制度で、農地の多面的機能の維持・増進を図るため、農業者が共同して取り組む地域活動や地域資源（水路・農道等）の資質向上に資する活動を支援するもので、27年度は23集落、約160haの農地を対象に約1千万円（町1/4、県1/4、国1/2）の交付金が支払われた。

地区名	実施面積 (a)	支払交付金 (円)	地区名	実施面積 (a)	支払交付金 (円)
与川1区	887	757,256	上在郷	489	361,860
与川3区	813	703,544	尾越	208	62,400
与川4区	694	464,260	上段	545	403,300
与川5区	347	103,500	蘭	213	157,620
十二兼	556	465,728	元組	934	688,780
本谷	783	391,500	向栗畑	1,056	767,840
岩倉	849	753,912	栗畑	1,154	803,980
椰野	202	60,600	下切	939	264,500
川向	276	73,000	大野	626	313,000
上の原	1,405	688,640	正兼	806	596,440
神戸	440	325,600	塚野	1,308	967,920
橋場	479	354,460	合計	16,009	10,529,640

[別表]

平成27年度 農村整備関係 主な建設事業及び補助事業

1. 土地改良事業関係

①. 農道整備事業関係

(単位:千円)

事業名	実施箇所	事業量	事業費	左の財源内訳					備考
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
町単農道整備事業	本谷郷 上在郷	原材料支給 2箇所	99					99	本谷:生コン 舟ヶ島:防蝕剤
小計			99					99	

②. 小水力利活用促進事業

事業名	実施箇所	事業量	事業費	左の財源内訳					備考
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
小水力発電案件形成業務	沼田町 東野正兼	沼田水路 細の洞水路 上田水路	2,009	2,000				9	
小計			2,009	2,000				9	

③. かんがい水路改良事業

事業名	実施箇所	事業量	事業費	左の財源内訳					備考
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
土地改良施設維持管理適正化事業	神戸	水路L=76.6m 沈砂槽1基	5,000				5,000		
町単水路改良事業	沼新田 坂坂東 寺下町	水路修繕 5箇所	1,281					1,281	
	沼坂の田下	原材料支給 2箇所	224					224	沼田:グレーチング 坂の下:生コン
県単緊急農地防災事業	上の原	与坂屋(ため池)設計一式	659				66	593	工事は県直営
		中の平水路(水路)設計一式	324				32	292	工事は県営・繰越
小計			7,488				5,098	2,390	

④. 災害復旧事業関係

事業名	実施箇所	事業量	事業費	左の財源内訳					備考
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
町単災害復旧事業	上の原	豆栃洞水路(石積)L=4.0m	400				10	390	
(繰越・過年) H26.7.9災害復旧事業	別表		153,287	144,268		300	11	8,708	
	H26年度未申請分補助金			6,573				△6,573	
小計			153,687	150,841		300	21	2,525	

土地改良事業合計			163,283	152,841		300	5,119	5,023	
----------	--	--	---------	---------	--	-----	-------	-------	--

2. 国土調査事業関係

(単位:千円)

事業名	実施箇所	事業量	事業費	左の財源内訳					備考
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
国土調査事業	田立塚野・大野正兼山林20, 21区	20区 0.46km <sup>2</sup>	6,960		4,419			2,541	
		21区 0.28km <sup>2</sup>							
国土調査事業合計			6,960		4,419			2,541	
農村整備関係合計			170,243	152,841	4,419	300	5,119	7,564	

平成26年7月9日豪雨災害復旧関係

◆平成26年度繰越事業◆

委託料

単 位 千円

区 分	箇所及び工種	事業費	国庫 支出金	県 支出金	地方債	その他	一般財源	備考
実施設計委託料	2地区:橋梁1、水路1	540			500		40	

工事費

区 分	箇所及び工種	事業費	国庫 支出金	県 支出金	地方債	その他	一般財源	備考
本復旧工事	大島 水路	1,817	1,972			2	△ 157	H26年度 前払い金1,250千円 全体工事費3,067千円
	胡桃田 橋梁	8,780	8,754			5	21	
合 計		10,597	10,726	0	0	7	△ 136	

修繕費

区 分	箇所及び工種	事業費	国庫 支出金	県 支出金	地方債	その他	一般財源	備考
本復旧修繕	1地区:水路1	400			300	8	92	

平成26年度繰越事業 合計		11,537	10,726	0	800	15	△ 4	
---------------	--	--------	--------	---	-----	----	-----	--

◆平成27年度実施◆

委託料

単 位 千円

区 分	箇所及び工種	事業費	国庫 支出金	県 支出金	地方債	その他	一般財源	備考
実施設計委託料	11地区:頭首工6、水路5	10,940			8,100		2,840	

工事費

区 分	箇所及び工種	事業費	国庫 支出金	県 支出金	地方債	その他	一般財源	備考
本復旧工事	寺井水 水路	1,080	1,077			1	2	
	上段 水路	4,244	4,231			2	11	
	梨子沢6(平岩補給) 頭首工	54,216	54,053		100		63	
	梨子沢2 頭首工	81,800	74,181		200	7,419		※H27年度 部分払い分 ※農業施設0.96 水道施設0.04
	大井水 水路							
付帯工事	梨子沢2、大井水支障木伐採	1,350					1,350	
合 計		142,690	133,542	0	300	3	8,845	

修繕費

区 分	箇所及び工種	事業費	国庫 支出金	県 支出金	地方債	その他	一般財源	備考
本復旧付帯修繕	13地区:仮配水3、頭首工4、橋梁1、 水路4、農地(畑)1	2,721				26	2,695	

平成27年度実施 合計		156,351	133,542	0	8,400	29	14,380	
-------------	--	---------	---------	---	-------	----	--------	--

総 合 計		167,888	144,268	0	9,200	44	14,376	
-------	--	---------	---------	---	-------	----	--------	--

## 6. 林 務

### (1) 林業振興関係

#### (ア) 民有林振興対策事業

民有林振興対策として林業家の森林整備意欲等の向上を図るため補助を行った。

##### ① 林業指導啓発事業

南木曾町森林組合による民有林の指導啓発活動をはじめ林業職員の技術向上事業に対して988,000円を補助した。

##### ② 造林事業

森林所有者の負担軽減を図るため、除間伐を中心とする森林造成事業の森林整備費として森林組合を通じて424,994円を補助した。

実施された造林事業は、次のとおりである。

(単位：ha・円・m)

作業種	27年度		26年度		25年度		備 考
	事業量	補助金額	事業量	補助金額	事業量	補助金額	
地拵え	—	—	—	—	—	—	
新 植	—	—	—	—	—	—	
下 刈	1.75	—	1.75	—	—	—	
枝 打	—	—	—	—	3.77	—	—
除 伐	—	—	—	—	—	—	
獣害防止	3.90	—	8.92	—	6.08	—	
間 伐	11.71	299,987	50.29	551,599	55.21	1,451,855	
除間伐	—	—	—	—	—	—	
搬出間伐	4.17	125,007					
改 植	—	—	—	—	—	—	
その他	1.30	—	—	—	—	—	—
(竹林整備)	(1.30)	—	—	—	—	—	—
計	22.83	424,994	77.62	551,599	65.06	1,451,855	
作業路	—	—	—	—	345	—	
合計	22.83	424,994	77.62	551,599	65.06	1,451,855	

補助額が落ち込んでいる原因として、国補事業が搬出間伐を主としており、長野県森林税による保育間伐中心の方針から、大規模な民有林整備事業が実施されていない。

(森林税事業は補助率が高いことから、町の嵩上げ補助の対象から除外している。)

##### ③ 特認事業

林業後継者対策事業として、南木曾町林業研究クラブに350,000円を補助した。

(ア) 植樹祭

木曾森林管理署南木曾支署と合同により植樹祭を実施した。

開催日 平成27年10月6日(火)

時間 午前10:00~11:30

場所 南木曾国有林 上山沢上流付近

参加者 町内外120人

民有林地では主伐を実施する箇所がなく、これまでの植樹会場の下刈りを実施する育樹祭が開催されてきたが、今回はコンテナ苗を森林管理署が用意してくれたため、植樹祭を開催できた。

(イ) その他

◎ みどりの募金

期間 4月1日~5月31日

募金額	260,083円	内訳	世帯募金	239,150円
			街頭募金	17,208円
			職場等	3,725円

◎ みどりの少年団

木曾地区みどりの少年団交流集会在、7月30日に木曾町日義地区木曾駒高原内で開催され、南木曾小学校みどりの少年団が参加、林務担当職員もスタッフとして2名参加した。各少年団の活動発表、野外活動、全国植樹祭で使用する木製プランターの制作で、交流、親交を深めた。

◎ 南木曾中学校体験学習

4月13日 椎茸植菌作業事前学習(講師:木曾地方事務所林務課職員)

22日 椎茸植菌作業 1年生対象に実施

10月19日 林業体験事前学習(講師:木曾地方事務所林務課職員)

10月21日 田立地区国有林内、学校林内において、林業体験として間伐作業と間伐材を利用した木橋の架け替え作業を実施した。伐採した間伐材は枝払いと玉切りをし、1箇所へ集積をした。

(2) 町有林関係

(ア) 町有林造成事業

平成27年度の実施内容は以下のとおり

下刈 (下安町有林) 2.8ha

鳥獣害防止 (下安町有林) 2.8ha 忌避剤塗布

(イ) 山林委員会

町有林の管理・維持のため各地区に山林委員を委嘱している。

委員の方には 受け持ち林班の巡視を始め、町有林経営計画に基づく施業の確認、体験学習等の指導、関連事業の立ち会いをお願いしている。

山林委員名簿

委員長:林 益雄 副委員長:楯 勇志

読書	阿征 修一	吾妻	西尾 實雄	田立	長湊 勲
	楯 勇志		北原 岩雄		林 益雄

山林委員会は、3回開催した。

山林委員の町有林巡視を補助するため、南木曾町森林組合に巡視の一部を委託した。

(委託料:240,000円)

### (3) 林道開設・改良等事業

(ア) 林道開設 実施なし

(イ) 林道改良

秋葉山線改良事業 事業費 17,118,000円

(工事費 15,606,000円、委託費1,512,000円)

道整備交付金事業により秋葉山線の起点より435m区間において、舗装改良工事を実施した。

### (4) カモシカ対策事業

民有林・国有林内におけるヒノキの幼齢木に対するカモシカの食害は、新植面積の減少により減る傾向にあるが、農作物を対象とした被害は拡大傾向となっており依然として被害は後を絶たない。

個体数調整事業は、特定鳥獣保護管理計画に基づき被害状況から捕獲計画頭数をこれまでの8頭から9頭とした。捕獲実績も9頭であった。

### (5) 森林病虫害等防除対策事業

・松くい虫防除対策

補助事業により南木曾町から大桑村への北上防止を実施するとともに、生活道路周辺の危険木と合わせ伐倒・くん蒸処理を実施した。

県補助事業によりくん蒸処理により被害拡大防止に努めているが、北上防止を優先しており、大桑村町村境周辺のみの実施としている。このためその他地域では処理が進まず、町内の被害は拡大しており、枯損木となり公共施設へ倒木することにより人身被害及び物損被害の懸念が出ている。

・カシノナガキクイムシ対策

被害の拡大は一時沈静化している。但し、被害地域の被害対象となる大径木の大半が前年までに被害を受けているため、新たに枯れる対象が無くなったと考えられる。

県補助事業により、被害拡大防止に可能な範囲で実施した。

### (6) 有害鳥獣駆除事業

南木曾町有害鳥獣駆除対策協議会を3月23日に開催し、平成27年度の駆除実施計画、駆除班の編成などを決め、実施した。

有害鳥獣駆除従事者は、南木曾町猟友会員のうち講習受講者58名を登録し依頼した。

鳥獣被害防止実施隊を平成26年度に設置し、猟友会を中心とした有害鳥獣の駆除・追払い等の活動を実施することができた。

新たに銃資格2名、わな資格2名、合計4名に資格取得費用の補助を行い有害駆除従事者・被害防止実施隊員の登録をした。

### (7) 忠犬事業

忠犬による有害鳥獣の追い払い事業は、平成17年度から行われている。

平成27年度末までに本登録42頭が登録されている。

新規の申し込みはなかった。

**(8) 治山事業 (県事業)**

(ア) 奥地保安林保全緊急対策事業

H 2 6 繰越 読書本谷

(山腹工0.1ha、アンカー工9基、簡易法枠工1374m<sup>2</sup>)

(イ) 保安林改良事業

沼田地区 (病虫害被害木処理75m<sup>3</sup>、植栽工400本、歩道開設785m)

(ウ) 復旧治山

H 2 6 繰越 細野沢 (谷止工 2 基)

読書和合蛇抜沢 (谷止工 1 基)

読書胡桃田沢 (谷止工 2 基)

**(9) 災害復旧事業**

(ア) 補助災害分 なし

(イ) 町単災害分 なし

(ウ) 県単災害分

治山関係 細野沢床固護岸工

床固 1 基、護岸 1 基

修繕関係 胡桃田沢谷止工

谷止補修 1基、排土 77m<sup>3</sup>

平成27年度林務関係主要事業

(1) 林業振興関係

単位：千円

事業名	事業主体	事業量 (ha)	事業費	左の財源内訳					備考
				国庫支出金	県出支金	地方債	その他	一般財源	
林業振興事業補助金 (指導啓発事業)	森林組合		988					988	
林業振興事業補助金 (造林事業)	森林組合	14.17	424					424	
林業振興事業補助金 (特認事業)	林研クラブ		350				200	150	その他：寄付金
合計			1,762	0	0	0	200	1,562	

(2) 町有林造成事業

単位：千円

事業名	事業主体	事業量	事業費	左の財源内訳					備考
				国庫支出金	県出支金	地方債	その他	一般財源	
町有林造成事業	町	下刈 鳥獣害防止 2.8ha	1,192				200	992	下安町有林（塚野） その他：寄付金
合計			1,192	0	0	0	200	992	

(3) 林道開設・改良・維持事業

ア 林道改良事業

事業名	実施箇所	事業内容	事業費	左の財源内訳					備考
				国庫支出金	県出支金	地方債	その他	一般財源	
道整備交付金事業	秋葉山線	舗装改良	17,118	4,820		12,000		298	工事・測量設計・監督補助

イ 林道維持補修

単位：千円

事業名	実施箇所	事業内容	事業費	左の財源内訳					備考
				国庫支出金	県出支金	地方債	その他	一般財源	
林道維持修繕			1,635	0	0	0	0	1,635	5路線、5か所 田の沢線：崩落土除去、袖山線：落石撤去 奥向夏虫線：土石除去、日向平線：路面補修 長根線：除草作業

(4) カモシカ対策事業

ア 事業費

単位：千円

事業名	実施箇所	事業量	事業費	左の財源内訳					備考
				国庫支出金	県出支金	地方債	その他	一般財源	
カモシカ個体数調整事業	町内一円	9頭	513	0	0	0	0	513	

イ 捕獲実績

単位：頭数

年度	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27
頭数	28	27	22	23	13	20	8	8	8	8	8	9

(5) 森林病虫害等防除対策事業

1) 松くい虫対策

ア 事業費

単位：千円

事業名	実施箇所	事業量 (m <sup>3</sup> )	事業費	左の財源内訳					備考
				国庫支出金	県出支金	地方債	その他	一般財源	
森林づくり推進支援金事業	町内一円	33.73	1,557		1,338			219	県民税事業
松林健全化推進事業	三留野以北	167.92	5,477	2,622			362	2,493	その他：山林協会
(内 松くい虫被害)		(156.00)	(4,817)	(2,310)			(362)	(2,145)	
(内 ナラ枯被害)		(11.92)	(660)	(312)				(348)	
計		201.65	7,034	2,622	1,338		362	2,712	

イ 枯損木の伐倒燻蒸処理量

単位：m<sup>3</sup>

年度	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
処理量	66.19	91.74	135.00	135.00	155.00	5.25	10.59	8.93	5.00	2.00	104.11	65.62
年度	22	23	24	25	26	27						合計
処理量	57.21	84.94	134.16	225.40	491.67	201.65						1,979.46

(6) 有害鳥獣駆除事業

ア 事業費

単位：千円

事業名	実施箇所	事業量	事業費	左の財源内訳					備考
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
有害鳥獣対策事業	町内一円	一式	3,024					3,024	駆除報償金等
鳥獣被害防止 緊急捕獲等対策交付	町内一円	一式	3,840	1,424				2,416	ニホンザル・ニホンジカ ・イノシシ 個体数調整
野生鳥獣総合管理対策事業	町内一円	一式	415		91			324	個体数調整事業・有害鳥獣捕獲者支援
忠犬による追い払い事業	町内一円	一式	76					76	飼主障害保険
計			7,355	1,424	91	0	0	5,840	

イ 有害鳥獣駆除数実績

単位：頭数

駆除対象鳥獣	サル	イノシシ	クマ	キジバト	カラス	ノウサギ	ハクビシン	タヌキ	カワウ アオサギ	ニホンジカ	アライグマ	アナグマ
	報酬単価	30,000	10,000	15,000	—	500	—	3,000	3,000	1,000	30,000	3,000
有害期間許可頭数等	139	160	4	20	56	10	89	93	20	75	9	15
有害対象期間捕獲頭数	52	86	0	0	7	0	16	18	0	16	0	4
狩猟期間捕獲頭数	40	45	0	0	0	0	2	7	0	22	0	0
駆除合計	92	131	0	0	7	0	18	25	0	38	0	4
(前年度駆除頭数)	51	135	3	9	8	0	14	14	0	54	1	5

ウ 熊の出没回数

単位：回数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
平成27年	1	2	5	4	5	6	0	1	0	0	0	0	24
平成26年	0	0	1	3	5	16	1	1	0	0	0	0	27

エ 忠犬登録実績

単位：頭数

	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
読 書	5	7	9	18	22	23	26	26	26
与川一区		1	1	2	2	2	2	2	2
与川三区				2	2	2	2	2	2
与川五区				1	2	2	2	2	2
十二兼				1	1	1	1	1	1
本谷	2	2	2	2	1	1	1	1	1
岩倉	1	1		1	1	1	1	1	1
戸場	2	2	2	2	3	3	3	3	3
川向				2	3	4	5	5	5
沼田							1	1	1
上の原		1	3	4	4	4	5	5	5
新町					1	1	1	1	1
東町			1	1	2	2	2	2	2
吾 妻	4	4	4	5	7	7	7	7	7
中町				1	1	1	1	1	1
橋場					1	1	1	1	1
大妻籠	2	2	3	3	3	3	4	4	4
下り谷	1	1	1	1	1	1			
尾越	1	1							
口広瀬					1	1	1	1	1
田 立	6	6	6	7	9	9	9	9	9
元組	1	1	1	1	1	1	1	1	1
向栗畑	1	1	1	2	3	3	3	3	3
栗畑	1	1	1	1	1	1	1	1	1
下切	1	1	1	1	1	1	1	1	1
大野正兼	1	1	1	1	2	2	2	2	2
塚野	1	1	1	1	1	1	1	1	1
合 計	15	17	19	30	38	39	42	42	42

(7) 治山事業費

ア 県事業分 (H27年度完了分)

単位：千円

事業名	実施箇所	事業及び事業量		備考
奥地保安林保全緊急対策事業 (H26繰越)	柿其	山腹工 アンカー工 実播工(簡易法枠)	0.1ha 9基 1,374m <sup>2</sup>	請負金額 97,340
保安林改良事業 (H27現年)	読書	病害虫木処理 植栽工(ケヤキ) 歩道開設	75m <sup>3</sup> 400本 785m	請負金額 6,706
復旧治山事業 (H26ゼロ国債)	細野沢	谷止工 山腹工設計等業務	2基 0.14ha	請負金額 57,693 請負金額 2,754
復旧治山事業 (H27現年)	蛇抜沢	谷止工 (2か年施工の内、初年度)	1基	請負金額 103,226
	胡桃田沢	谷止工	2基	請負金額 46,278

(8) 災害復旧事業費

ア 県単独事業分 (H27年度完了分)

単位：千円

事業名	実施箇所	事業及び事業量		備考
県単治山事業 (H26繰越)	細野沢	床固工 護岸工	1基 1基	請負金額 7,160
	胡桃田沢	谷止工補修 排土工	1基 77m <sup>3</sup>	請負金額 7,246

イ 町単独事業分 (H26年度完了分)

単位：千円

事業名	実施箇所	事業及び事業量		備考
なし				